

みなみさんりく 議会だより



No. 73

令和6年5月1日発行

特集

令和6年度当初予算

P2

- 入谷横断1号線まだか ————— 〈議案審議〉 P 8
震災前より大きい予算規模 ————— 〈補正予算〉 P 9
もう不祥事は起こさない ————— 〈議案審議〉 P 10
物価高騰対策に4,370万円 ————— 〈補正予算〉 P 10
ここが聞きたい！ ————— 〈一般質問〉 P 11
観光関連団体と意見交換会 ————— 〈特別委員会〉 P 18
防災対策庁舎保存決定 ————— 〈特別委員会〉 P 20
2月臨時会議・3月定例会議 ————— 〈議案一覧〉 P 22
まちづくりへの提言 ————— 〈委員会報告〉 P 23

《表紙》

志津川沼田地区の桜。

新年度も町内各地で笑顔の花が満開になりますように。

総括的質疑



Q 人づくりに対する想いは?

町長「みなゼミ」開催。積極的に取り組む。

須藤 清孝議員

Q あとを任せられる若者は?

町長 いる。いないとこの町は大変。



後藤伸太郎議員

Q 水産業が主要方針に入らないが?

町長 産業の最上位に入っている。



及川 幸子議員

Q 外から人を呼び込む工夫、これまでの広域連携の継続は?

町長 官民あげて発信する。震災でできたつながりはこれからも。



伊藤 俊議員

詳しい質疑は、次ページから!

産業の振興
持続的発展

令和6年度
5つの主要方針

人づくりから
始まるまちづくり
地域経済の好循環に
向けた取組
福祉の向上・子育てに
やさしいまちづくり
住民満足度の向上
学びの充実・

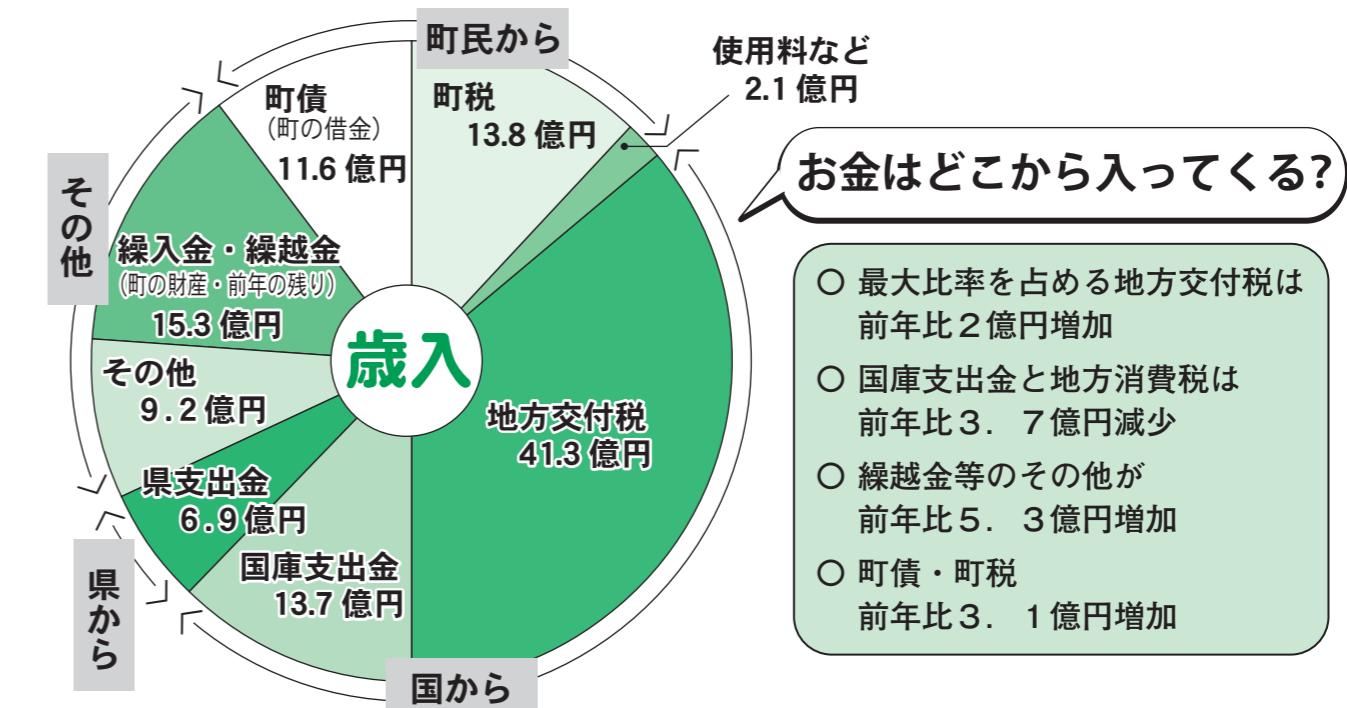
令和6年度
当初予算

人材育成と産業振興に重点

特集

一般会計予算

113億9,300万円 (前年比+6.7%)



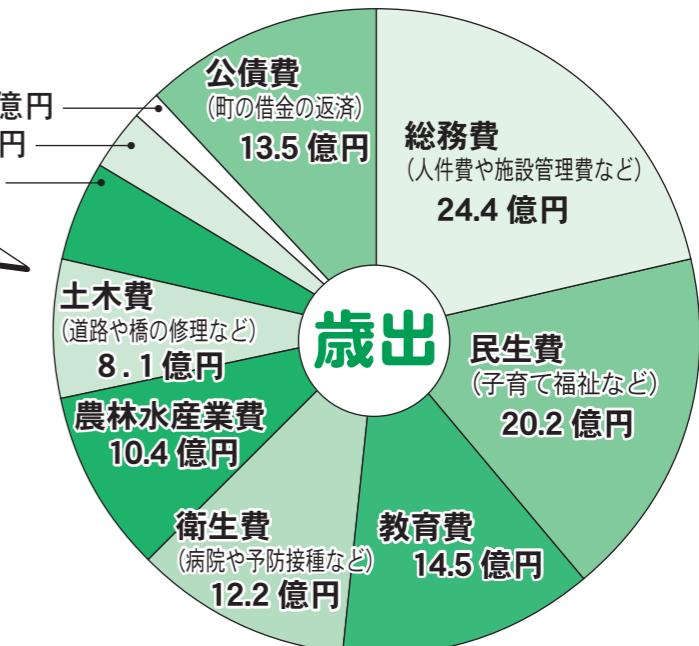
お金はどこから入ってくる?

- 最大比率を占める地方交付税は前年比2億円増加
- 国庫支出金と地方消費税は前年比3.7億円減少
- 繰越金等のその他が前年比5.3億円増加
- 町債・町税 前年比3.1億円増加

その他 (議会費や予備費など) 2.1億円
商工費 (商工業や観光など) 3.5億円
消防費 5.6億円

お金はどこに使われる?

- 総務費には高校魅力化事業を含め前年比1.5億円増加
- 民生費には町のこども施策として前年比0.4億円増加
- 教育費には歌中・志中の改修を含め4.5億円増加



QRコード
詳細は、上記QRコード
からご覧ください。
1: 55 : 40
1: 55 : 40

予算はどう使われるのか 6日間、294件の質疑の中から抜粋して掲載しています。

一般会計

歳入

公営住宅の様々な課題

（使用料及び手数料）

（及川幸子委員）家賃の滞納整理の状況は。住宅供給公社等の努力もあり滞納額は減少傾向にある。

複数委員が質疑

（伊藤俊委員）各団地の入居者数及び高齢者等の入数は把握しているか。

（伊藤俊委員）毎月集計してある。町営住宅758世帯、災害公営690世帯、高齢者数612世帯、高齢者のみ354世帯、単身高齢者250世帯（本年2月末現在）。

（今野雄紀委員）町営住宅内の駐車場を無料にできないか。

（伊藤俊委員）現在その考えはない。

町税滞納の要因は

（町税）

（阿部司委員）町民税の滞納が増加しているので行政として相談機能を発揮すべきでは。

（須藤清孝委員）子ども計画作成業務委託の内容は。

（伊藤俊委員）新年度においてアンケートによる実態調査及び計画作成をするもの。委託先は未定。

（伊藤俊委員）令和7年度から始まる第3期計画を作る上で現行計画を評価すべきと思うが。

（伊藤俊委員）第2期計画の評価は第3期計画を作成する中で行う。

分収林の管理は

（財産収入）

（高橋尚勝委員）泊浜地区の分収林間伐事業の取り組みは。

（伊藤俊委員）分収林の管理は基本的に契約者である地区が行うことになっている。間伐事業も同様である。

歳出

タブレットは議会のみ導入

（議会費）

（三浦清人委員）タブレット導入費用は議会のみ計上となっている。執行部と同時にP.R.をし、多くの企業の支援を頂戴したい。有効活用を図りを行つて欲しい。

（伊藤俊委員）タブレット導入は難しい。

（須藤清孝委員）活動支援業務委託料が減額されたが。

（伊藤俊委員）タブレット導入は難しい。

（須藤清孝委員）現時点では執行部のタブレット導入は難しい。

（伊藤俊委員）現時点では執行部のタブレット導入は難しい。

令和6年度当初予算審査特別委員会

企業版ふるさと納税の今後は

（寄附金）

（伊藤俊委員）寄附企業とのパートナーシップを強化する方策は。前年度より減額予算となっている。増額は見込めないか。

（南三陸未来チャレンジ）当該企業の参加を促していく。仲介業者を1社から3社に増やして増収を図りたい。

（阿部司委員）寄附金で魅力ある町づくりを行つて欲しい。

（伊藤俊委員）積極的にP.R.をし、多くの企業の支援を頂戴したい。有効活用を図る。

ホームページ更新に防犯灯まだ足りない

（総務費）

（伊藤俊委員）ホームページ構築委託料2千万円でどのように変わるか。する考えは。

（佐藤雄一委員）誘導灯撤去が5基である。今更に増やして増収を図りたい。

（伊藤俊委員）防犯灯の設置は20基。魅力的なホームページになるよう取り組む。回誘導灯兼務のものはない。要望箇所の現地調査を行う。

（伊藤俊委員）防犯灯の設置は20基。魅力的なホームページ撤去が5基である。今更に増やして増収を図りたい。

2千円

（総務費）

（伊藤俊委員）ホームページ構築委託料2千万円でどのように変わるか。する考えは。

（佐藤雄一委員）誘導灯撤去が5基である。今更に増やして増収を図りたい。

（伊藤俊委員）防犯灯の設置は20基。魅力的なホームページ撤去が5基である。今更に増やして増収を図りたい。

（総務費）

（伊藤俊委員）誘導灯撤去が5基である。今更に増やして増収を図りたい。

（伊藤俊委員）防犯灯の設置は20基。魅力的なホームページ撤去が5基である。今更に増やして増収を図りたい。

（伊藤俊委員）防犯灯の設置は20基。魅力的なホームページ撤去が5基である。今更に増やして増収を図りたい。

（伊藤俊委員）防犯灯の設置は20基。魅力的なホームページ撤去が5基である。今更に増やして増収を図りたい。

（伊藤俊委員）防犯灯の設置は20基。魅力的なホームページ撤去が5基である。

震災前より大きい予算規模

当初予算から8億円膨らみ 114億8千万円に

補正予算

3月定例会議

平成22年度 平成24年度 令和2年度 令和5年度

74億8千万円 → 976億8千万円 → 285億6千万円 → 114億8千万円

震災前はこんな感じ 震災後はこんな感じ

震災後のピークがここ 10年経ってだいぶ減少 人口は減ったのに…?



町外からの人材と協力して地域おこし

問 (須藤清孝議員) ふるさと納税寄附金について増額から減額の変更見込みになった要因は。

答 能登半島地震が発生した影響もあり、被災地への寄附が増えたことの影響が大きい。

問 (及川幸子議員) 防災マップ作成委託料が減額になつた理由は。

問 (後藤伸太郎議員) 汚染牧草についてはいろいろな調整が必要と理解しつつも、可及的速やかに処理すべきでは。

答 紅余曲折があつたが一日も早く処理することが使命と考える。令和6年度で完了できる見込みとなつてている。

問 (伊藤俊議員) 介護訓練等の給付費が増額になつている理由は。

答 新規の利用者が増えており、サービスを利用する傾向が出てきているため。

問 (三浦清人議員) 地域おこし協力隊の受け入れについて課題や懸念点があるか。

答 本来のミッションと事業においての労働力と、2つの要素の線引きも注視していく必要があると考える。

10事業を次年度へ繰越

予算整理のための補正予算。多くの項目で減額となり、10事業が令和6年度に繰り越しとなりました。

●3月8日全員協議会にて

専決処分の範囲を拡大



地元の悲願

入谷横断1号線まだか



大規模な工事が続く

問 (菅原辰雄議員) 工事の進捗率はどれくらい予定の計画どおりに進んでいるのか、遅れているのか。

答 次年度へ繰越しする部分もあるが、予算配分に対しては順調に進んでいる。

問 (三浦清人議員) 拠根費についての計上は、当初されてなく今になつて計上された理由は何か。

答 場所によって算出基準が変わるため、実施に合わせて積算したためである。

町道工事として最優先に位置付けられる横断1号線。完成までまだ時間要しますが、進捗状況や工事内容は随時審議されています。また今議会では町民の皆さまの生活に身近な条例改正もありました。

工事の進捗は

問 (三浦清人議員) 拠根費についての計上は、当初されてなく今になつて計上された理由は何か。

問 (今野雄紀議員) 医師の定年条例をさかのぼつて改正

問 (伊藤俊議員) 休館日

問 (伊藤俊議員) 休館日

問 (伊藤俊議員) 休館日

今年度より介護保険料の設定が変更となる。所得段階区分を細分化し、乗率を変更することで低所得者の負担を減らし、高所得者の負担増で制度の持続可能化を図ることになった。

介護保険料改定

公民館、年末年始の休館を設定

条例関係4件の専決処分を確認



専決処分とは、本来議会の議決・決定を経なければならぬ事柄について、地方公共団体の長が地方自治法の規定に基づいて議会の議決・決定の前に自ら処理することです。

はて?
専決処分
つてなんだろう?



・監査委員条例など5条例
・漁業管理条例
・町営住宅条例
・給水条例など2条例を改正

ここが聞きたい！

一般質問

一般質問は年4回の定例会議でのみ

一問一答方式で

1人90分の制限時間で行われます。

議員からの通告によって行われるため

町政全般について自由度の高い議論が展開されます。

今回は

6人の議員が11件について
行いました。

「各議員の質問内容」

1 後藤伸太郎 議員…12ページ

- ①高校魅力化構想の達成度は
- ②能登への支援は



4 伊藤 俊 議員…15ページ

- ①生活環境の満足度向上に繋がる
地域福祉施策を



2 阿部 司 議員…13ページ

- ①産業振興計画の目標と進捗管理を
明確に
- ②地震による自然災害の防備と対応
を伺う



5 菅原 辰雄 議員…16ページ

- ①正鶴の森公園の維持管理は



3 佐藤 正明 議員…14ページ

- ①豪雨被害などで機能していない
取水堰の対応策は
- ②河川の生態系環境の考えは



6 及川 幸子 議員…17ページ

- ①人は一人では生きられない
みんなの力でね！
- ②太陽光発電の推進について
- ③地震で液状化が発生するか



各議員の一般質問の動画が見やすいよう、それぞれのページにQRコード及び時間を掲載しています。お手元のスマートフォン等でカメラを起動し、QRコードを読み込み、再生して、掲載してある時間(1'09"30など)に移動することで、その議員の質問の時間からご覧いただくことが可能です。

もう不祥事は起こさない

役目を終えて行政管理課廃止

議案審議

2月臨時会議

特別委員会は、事実関係を明確にし、不正流用分の金額を整理した上で、責任の所在を追求し、再発防止を図る観点で調査をしてきました。結果、不正流用を行った本人と南三陸町との和解が成立し、再発防止策も講じられたことから、行政管理課は3月で廃止されます。

（伊藤俊議員）今まで行政管理課で担つてきた「おらほの相談窓口」などの業務はどこが引き継ぐのか。

答 企画課で担当する職員自身の悩み相談については総務課が引き継ぐ。

（伊藤俊議員）今まで行政管理課で担つてきた「おらほの相談窓口」などの業務はどこが引き継ぐのか。

答 企画課で担当する職員自身の悩み相談については総務課が引き継ぐ。

町補助金の不正流用問題に関する調査用問題に関する調査特別委員会は、事実関係を明確にし、不正流用分の金額を整理した上で、責任の所在を追求し、再発防止を図る観点で調査をしてきました。結果、不正流用を行った本人と南三陸町との和解が成立し、再発防止策も講じられたことから、行政管理課は3月で廃止されます。

スケジュールを2年前倒しして、令和6年度を初年度とした10年間における新しいまちづくりの指針「南三陸町第3次総合計画」が策定されました。

第3次総合計画を承認

補正予算

2月臨時会議

物価高騰対策に

4,370万円



2 子どもがいる低所得世帯への生活支援

子どもがいる低所得者の経済的な負担軽減を図るために、「住民税非課税世帯」と「住民税均等割のみ課税世帯」に対し、18歳以下の児童1人につき5万円の給付金を支給するもの。

エネルギー・食料品価格等の物価高の影響を切実に受けている低所得者を支援するため、支援の対象を拡大し、住民税非課税世帯以外に「住民税均等割のみ課税世帯」に對しても10万円の給付金を支給するもの。



政治使命

目標は細分化して取り組むと現実化します。ポジティブに進みましょう。

QRコードから一般質問の動画が見られます。
1' 09" 30~

産業振興計画の目標と進捗管理を明確に

町長 可能な限り要望に沿うよう整理を進める

- 問 「第3次総合計画」における産業振興計画の位置づけは。
- 答 豊かな生活を目指すために地域資源を活用する各種産業の基盤強化策として重要な意義をなしている。
- 問 「町の総合戦略」との整合性については。
- 答 総合戦略については少子高齢化、人口減少対策を主として扱っているが、総合戦略の目的は同じである。
- 問 総合戦略には毎年6月に実績検討し2年目に事業反映させることになつていて、が、総合計画の実績検討と合わせ2月に行い、可能な限り3月の予算審議に盛り込んではある。



地域に根付く生業には人を引き寄せる力がある

高校魅力化構想の達成度は

町長 全国募集など目標の50%以上は達成

高校支援

今年の Kizuna 留学生は昨年の倍！高校魅力化、さらに広げるためには…？

QRコードから一般質問の動画が見られます。



高校魅力化構想の達成度は

町長 全国募集など目標の50%以上は達成

一般質問 ここが聞きたい

高校魅力化構想の達成度は

町長 全国募集など目標の50%以上は達成

後藤 伸太郎 議員

に、卒業後も町に残つてもらうための施策は、

もうかるよう、視察した北海道奥尻町の事例などを参考に検討する。

絆

町長 復旧・復興のステージに合わせた長い期間の支援が必要

能登への支援は

これまでの町の支援は。

地元の中学生にも進

ための取り組みは。

高校魅力化構想の達成度は。

全国募集、地域学など様々なことを進めてきた。50%以上は達成と認められるのでは。

旭桜寮の運営体制は入寮生が10名増える新年度からも十分か。

十分な体制づくりを検討中。寮の定員は24名だが、超過した場合の対応も検討を始めた。

思春期のお子さんを預かる上では様々な課題があると思うが、初年度の今年は苦労多かつた。相談員の配置や、町長自らの面談で少しずつ落ち着いてきた。

全国からの生徒たち

高校生まちづくり議会では、鋭い視点で提案をしてくれているが。

否定的な受け止め方はせず、実現したら協力をしたいとまで言う生徒たちが活躍できる場づくりを模索したい。

校舎の建て替えは、早い時期に建て替えの予定だったが、他校の統廃合の影響で、順番が後回しになつてている。

町として義援金は出しているか。

これまでの町の支援は。

看護師1名の派遣に

始まり、住家の調査支援、表会の合同開催など、高校の魅力を知る機会は数多く提供している。また、森里海連環学などの環境分野で、共通の勉強会を開こうと考えている。

高校生まちづくり議会では、鋭い視点で提案をしてくれているが。

否定的な受け止め方はせず、実現したら協力をしたいとまで言う生徒たちが活躍できる場づくりを模索したい。

校舎の建て替えは、早い時期に建て替えの予定だったが、他校の統廃合の影響で、順番が後回しになつていている。

町として義援金は出しているか。

これまでの町の支援は。

看護師1名の派遣に

始まり、住家の調査支援、表会の合同開催など、高校の魅力を知る機会は数多く提供している。また、森里海連環学などの環境分野で、共通の勉強会を開こうと考えている。

高校生まちづくり議会では、鋭い視点で提案をしてくれているが。

否定的な受け止め方はせず、実現したら協力をしたいとまで言う生徒たちが活躍できる場づくりを模索したい。

校舎の建て替えは、早い時期に建て替えの予定だったが、他校の統廃合の影響で、順番が後回しになつてている。

町として義援金は出しているか。

これまでの町の支援は。

看護師1名の派遣に

始まり、住家の調査支援、表会の合同開催など、高校の魅力を知る機会は数多く提供している。また、森里海連環学などの環境分野で、共通の勉強会を開こうと考えている。

高校生まちづくり議会では、鋭い視点で提案をしてくれているが。

否定的な受け止め方はせず、実現したら協力をしたいとまで言う生徒たちが活躍できる場づくりを模

観光関連団体の

みなさんと意見交換

コロナ禍明けの 現状と課題は



問　国は、能登半島地震の支援策として観光割引等の支援を行う。予約状況などへの影響が心配されるが現状は。

答　今後、可能性はあるが、今のところ影響は出ていない。

問　安全確保の為とは、規制強化による漁業体験活動する5団体への影響が心配されるが、

これまで当委員会では、住民の皆さんをはじめ、各産業団体（商業、農林業、水産業）の皆さんと意見交換会を実施してきました。新型コロナの流行や、物価の高騰などの影響による厳しい状況は、観光事業にも及んでいます。

4度目の産業団体との意見交換会は2月2日に開催され、町内で活躍されている観光事業団体の皆さんにお集まりいただきました。

さまたかな課題が、
浮き彫りに

教育旅行など、200人規模を受け入れ出来る
大きい宿泊施設が少ない
為、町外に宿泊している

三陸道の利便性向上に
よって、宿泊する観光客
が減少傾向にある。滞在
時間を長くする工夫が必
要だ。

公共交通を利用する観
光客が少ないので、JR
東日本に仙石線への連絡
経路が出来るよう交渉し
ている。

二次交通など、訪れた

利活用が出来ていない。状況変化への対応とモアイを活用したイベント、「道の駅○○祭り」のようなイベントで若者の参加を促していきたい。

師さんが多く、天候などの諸事情でイベント運営が難しいところもある。多くの人との関わりが、町を盛り上げる

これだけ沢山の※観光関連団体 がある町は他にない。

昨年取り組んだギンザケに焦点を合わせたPRが、大きな効果を上げた。観光の発展には、物産も大事なコンテンツだ。マルシェで集客するには、PR力が必要。復興市に代わる大きなイベントとなるよう注力していく。

人たちは町内の各所に回す仕組みづくりが必要だ

体験フィールドの現状は

裾野の広い観光業から
この町を盛り上げたい

タブレット予算化

ヘルパー化にむけてまずは議会が先行導入へ

これまでの経緯経過 令和5年度3月会議
令和3年12月、「タブレット端末導入について」を調査事件として決定。（全7回の調査を実施。）
において、タブレット端末導入に関する予算が可決。議会が6年度内のタブレット端末導入を目指す一方で、町

当局は、セキュリティ等の関係から導入を見合わせる事になった。 ←

長に対し導入に向けた予算化、事務レベルでの検討を要請。り、議会機能の強化をはじめ、住民との情報共有が円滑化すると共に、資料作成等に要す

から議長に対し、端導入に関し質問を受け
委員会で協議し、
10

令和5年11月、町長より議会におけるタブレット端末導入に対する回答。



詳細は、左記QRコード
からご覧ください。

行政報告を受け、特別委員会開催

町の定例記者会見で町長は、県有化される旧防災対策庁舎を町有化して、震災遺構として保存する意向を示しました。

議会に対しては、定例会議冒頭の行政報告にて報告されました。



防災対策庁舎保存決定

行政報告全文

「旧防災対策庁舎の取扱い」についてご報告を申し上げます。

平成27年に宮城県とともに各種災害の風化といつたことが懸念される昨今において、未来を生きる世代に「この町が被災した事実・歴史」を確かに伝え、その未来の命を守り続けるためには、町において旧防災対策庁舎を所有し、維持管理していくことが必要であると判断したものです。

東日本大震災により犠牲となられた方々の追悼、さらには、時間

の経過とともに各種災害の風化といつたことが懸念される昨今において、未来を生きる世代に「この町が被災した事実・歴史」を確かに伝え、その未来の命を守り続けるためには、町において旧防災対策庁舎を所有し、維持管理していくことが必要であると判断したものです。

この報告を受け、議会では特別委員会を開き、質疑の場を設けました。

質疑

（須藤清孝委員）質疑にならないが伝えたい。

発表以降、町民から多くの声をいただいたが、常に識的な進め方ではない、もう決定事項になつてしまつていてどうすることもできないではないか、という声を数多くいただいた。

（及川幸子委員）町長に批判や反対をするつもりはない。ご遺族の気持ちを伝えたい。なぜこの時期、県有化終了期間を待たずに町長の独断で決定したのか。

1年前、復興事業もほぼ完遂し、記者会見で自分の任期中に方向性を出したいと話した。このデリケートな問題を次の世代の首長に引き継ぐことは、自分の責任としてできないと判断した。この

町長の任期はまだある。ご遺族と十分に話し合った。この問題は、自分の責任としてできないと判断した。

（伊藤俊委員）今回の政治的決断には孤独と責任感がにじむ。ただ、もつとプロセスを踏むものと思っていた。重要な問題だけに、判断の根拠が弱いのでは。首長という責任ある立場の人間として判断を下した。議会の議決は必要な

1年前、復興事業もほぼ完遂し、記者会見で自分の任期中に方向性を出したいと話した。このデリケートな問題を次の世代の首長に引き継ぐことは、自分の責任としてできないと判断した。

（三浦清人委員）県有化が決まった時点でこうなるだろうと思つていたのであればぜひ若い人の意見を聞いてほしいが。若い世代の意見を折衝する機会は設けたい。

（今野雄紀委員）これまでの管理費用は、7年で56万円。軽微な補修のみで、この町有化は、県からの引継ぎ手続きを経て、今年7月になる見込みです。

総務産業建設 常任委員会

令和6年1月23日、町内における農林業と水産業の現状と課題について、役場3階会議室にて農林水産課職員から聞き取り調査を行った。



民生教育防災 常任委員会

令和6年2月20日、町教育委員会事務局職員と保健福祉課職員から、いじめや不登校への対策といった教育行政及び子育て支援策に関する現状と課題について聞き取り調査を行った。

環境変化に向き合う一次産業

調査の概要

猛暑による農作物や畜産への影響は顕著であり、厳しい環境のもと、さまざまな対策を講じている。課題解決に向け、気候変動に対応し得る品種、栽培・飼養技術の研究も進んでおり、各関係機関と連携し情報収集に努め、新たな取り組みへと動き始めている地域があるとのこと

だった。また、地区の特色により意見の集約が難しい現状ではあるが、地域農業の10年後の農地利用を見える化するため、6年度末の地域計画策定に向け各地区での協議が始まっている。

水産業では、昨年8月のALPS処理水放出に伴う目立った影響は確認されてはいないが、中国の輸入禁止の影響でホタテやアワビ、ナマコが下落している。海水温の上昇の起因とされる黒潮の大蛇行により、カキやホタテの養殖をはじめギンザケ養殖でも生産量の減少が懸念される。高水温がいつまで継続していくのかを調査しつつ、新しい漁業のあり方や養殖の手法、転換種の調査検討が必要とされる現状であった。

教育行政の現状と課題は

調査の概要

他の自治体での取組状況等も調べる必要があるため、継続調査とする。

様々な価値観が生まれ多様化している昨今の社会情勢に鑑み、学校以外も含めた多様な教育環境のあり方、居場所づくりも必要という観点から、いじめや不登校の状況、教育支援センター

「はまゆり」の活動内容などの教育行政の現状を確認した。また、子育て支援策の充実については、要保護児童対策地域協議会の取組等について調査した。



教育支援センター「はまゆり」

2月臨時会議 議案一覧 4件 (条例2件、その他1件、予算1件)

条例	議案第47号	行政組織条例の改正。行政管理課を廃止。→P10
条例	議案第48号	手数料徴収条例を改正。戸籍謄本の広域交付が可能に。
その他	議案第49号	第3次総合計画の策定。→P10
予算	議案第50号	一般会計補正予算(第7号)。4,370万円の追加補正。→P10

3月定例会議 議案一覧 32件 (専決4件、条例7件、工事5件、財産1件、予算15件)

専決	報告第11号	監査委員条例など5条例の改正を専決処分。→P8
専決	報告第12号	漁港管理条例の改正を専決処分。→P8
専決	報告第13号	町営住宅条例の改正を専決処分。→P8
専決	報告第14号	給水条例など2条例の改正を専決処分。→P8
条例	議案第51号	職員の定年に関する条例改正(医師の役職定年について)。→P8
条例	議案第52号	職員の給与の種類に関する条例改正(会計年度任用職員の勤勉手当について)。
条例	議案第53号	職員の給与に関する条例改正(医療職の級別職務について)。
条例	議案第54号	公民館条例の改正(年末年始の休館日について)。→P8
条例	議案第55号	介護保険条例の改正(保険料について)。→P8
条例	議案第56号	介護、保育に関する5条例の改正。
条例	議案第57号	介護施設に関する4条例の改正。
工事	議案第58号	中山地区沖防波堤工事を(株)阿部伊組と1億9,600万円で請負契約締結。工期は令和6年3月29日までだが、繰り越して令和6年9月完成予定。
工事	議案第59号	中山地区沖防波堤工事を(株)阿部伊組と350万円減額し、1億2,500万円で変更契約締結。工期は令和6年3月25日まで。
工事	議案第60号	横断1号線工事を阿部藤・サトーJVと2,650万円減額し、1億6,050万円で変更契約締結。工期は令和6年3月29日まで。→P8
工事	議案第61号	横断1号線工事を阿部藤・サトーJVと3,680万円増額し、1億9,960万円で変更契約締結。工期は令和6年3月29日まで。→P8
工事	議案第62号	平磯連絡線工事を遠藤・佐千代JVと3,130万円増額し、1億4,680万円で変更契約締結。工期は令和6年3月20日までだが、繰り越して令和6年6月完成予定。
財産	議案第63号	小学校教師用教科書等を1,520万円で購入。
予算	議案第64号	一般会計補正予算(第8号)3億2,700万円の減額補正。→P9
予算	議案第65号	国民健康保険特別会計補正予算(第3号)6,050万円の減額補正。
予算	議案第66号	後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)890万円を追加補正。
予算	議案第67号	介護保険特別会計補正予算(第3号)690万円を減額補正。
予算	議案第68号	水道事業特別会計補正予算(第3号)。
予算	議案第69号	病院事業特別会計補正予算(第2号)。
予算	議案第70~78号	令和6年度当初予算。→P2

請願・陳情の受理状況

議会では、町民の方や町外の方からの陳情などを随時受け付けています。

陳情書

- 現行の健康保険証の存続を求める意見書提出のための陳情書

以上の陳情については、議員に配布しました。

わたしの意見 あなたの提言

皆さんの考えをお聞かせください。
投稿お待ちしています!! (400字程度)

「南三陸町を担う子供達のために」



歌津小長柴 及川 貴彦さん

3月に、小学校のPTA会長として卒業式に参列させて頂いたのですが、小さな背中

に大きすぎるランドセルを背負つて入学した子供達が、新型コロナウイルスの流行で行動が制限される中、自分達の頭で何をすべきか考え、悩み、行動に移し、それを乗り越えて凛々しく、たくましく成長

した姿とその子供達を一生懸命育てあげた保護者の涙に胸が熱くなりました。

南三陸町を担つていく子供達の為に、その保護者の切実な声に耳を傾けていただき、議会には増々の提言と議論をしていただきたいと願っています。

議会から

日頃議会活動に際し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

このたびは、ご多忙の中、議会だより73号発刊にあたつての読者の声のご提言をいただき心から御礼を申し上げます。

これも、南三陸町の様々な子育て支援や、子供達の為の政策等が助けになっての成長だと実感しております。

議会から

このたびは、ご多忙の中、議会だより73号発刊にあたつての読者の声のご提言をいただき心から御礼を申し上げます。

ただ、私自身も子育てをしておりますと、まだまだ不十分だと感じことがあるのも事実です。急な発熱や病気の際に、南三陸病院で安心して受診できるように、医師の確保や病院の体制にもっと取り組んで欲しいと感じています。

今後とも議会へのご理解とご協力をお願い致します。

ライブ映像配信中!



次回の本会議は6月開催の予定です。

議会開会中はパソコン・スマートから、リアルタイムでご覧になります。

